

**2027 年度**

**東京外国語大学**

**大学院総合国際学研究科博士前期課程**

**学 生 募 集 要 項**

**2027 年度春学期入学**

**《特別選抜(推薦入試)》**

**世界言語社会専攻**

**国際日本専攻**

**東京外国語大学**

# 目次

1. アドミッション・ポリシー(大学院総合国際学研究科博士前期課程).....	1
2. 大学院総合国際学研究科博士前期課程【特別選抜(推薦入試)】募集人員.....	3
3. 出願資格【特別選抜(推薦入試)】.....	3
4. 出願期間.....	4
5. 入学検定料.....	4
6. 提出書類.....	4
7. 外国人留学生の受験者について.....	7
8. 国費外国人留学生の検定料・入学料について.....	8
9. 社会人の授業及び研究指導について.....	8
10. 障害等のある志願者の事前相談.....	8
11. 個人情報の利用について.....	8
12. 入学者選抜方法.....	9
(1) 選抜期日.....	9
(2) 合格者発表.....	9
(3) 選抜方法.....	9
13. 入学手続等.....	9
14. 注意事項.....	10

- 添付書類 (1) 入学志願票  
(2) 推薦書(和文)(英文)

## 【問い合わせ先】

東京外国語大学学務部入試課入学試験係  
〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1  
TEL: 042-330-5179(直通)  
《窓口受付・電話対応時間》  
月曜日～金曜日 9:00～12:00, 13:00～17:00  
(土日祝日及び夏季・冬季休業期間を除く)  
※電話による問い合わせは、原則として出願者本人が行ってください。

# 1. アドミッション・ポリシー(大学院総合国際学研究科博士前期課程)

本研究科に入学し教育を受けるには、研究を遂行するために十分な語学力を持ち、世界諸地域の言語・文化・社会の仕組みを解明する諸学問分野や、国際的な諸問題を超域的な視点から扱う諸学問について、あらかじめ十分な基礎知識を修得していることが望まれます。また、グローバル化する世界の諸課題に対応するために、学際的・分野横断的な研究をも行いうる柔軟な思考力と強い問題意識を備えていることが期待されます。

本研究科が求める上記のような学生を、次の試験により選抜します。

- ・特別選抜（推薦入試）：その年度に学部を卒業する学生を対象に、研究計画書、推薦状、及び面接試験により、研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。（4月入学）
- ・秋季募集入試：筆答試験により専門分野における研究に必要な基礎的知識と論述能力を評価し、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適性や意欲を見ることで、総合的に判定します。（4月入学）
- ・冬季募集入試：世界言語社会専攻言語文化コースは、筆答試験により言語力を、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。世界言語社会専攻国際社会コースは、外部試験により英語又は日本語能力を、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適正や意欲を判定します。国際日本専攻国際日本コースは、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。いずれの場合も、提出された卒業論文（またはそれに替わる論文）を含めて判定します。（4月入学）
- ・世界言語社会専攻 Peace and Conflict Studies コース：提出された英語力検定試験のスコア、研究計画書、推薦状、及び面接試験により、研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。（10月入学）
- ・国際日本専攻日本語教育リカレントコース：提出された日本語教育歴、研究計画書、推薦状、及び面接試験により、研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。（10月入学）

以上の試験のすべては、留学生も対象に含めて実施します。社会人を対象とする社会人特別入試については、世界言語社会専攻の秋季募集では一般選抜の筆答試験の一部科目を免除して、冬季募集では出願書類の一部を軽減して実施します。

## 【実施選抜一覧】

		特別選抜 (推薦入試)	秋季募集	冬季募集
世界言語社会専攻	言語文化コース	○	○*	○*
	国際社会コース	○	○*	○*
	Peace and Conflict Studies コース	—	—	○ (別日程)
国際日本専攻	国際日本コース	○	○	○*
	日本語教育リカレントコース	—	○ (別日程)	—

\*：社会人特別選抜を実施

## ■専攻・コース紹介

それぞれの専攻・コースは、次のような人材の養成を目指し、必要な専門科目を開講します。

### 世界言語社会専攻

世界言語社会専攻では、世界諸地域の言語・文化・社会や国際社会を、複合的・総合的に捉える視点から研究し、地球社会化時代にふさわしい多言語グローバル人材を養成します。

#### (1)言語文化コース

世界の諸地域の言語・文化に関する専門的教育研究を推進し、高度な言語知識と地域に関する総合的な視点を備

えた人材を養成します。

開講される専門科目群：英語・英語教育学研究、ヨーロッパ・アメリカ言語研究、アジア・アフリカ言語研究、言語学研究、音声学研究、言語情報学研究、認知科学研究、日英通訳翻訳実践研究、ヨーロッパ・アメリカ文学・文化研究、アジア・アフリカ文学・文化研究、古典文学・文化研究、人間文化研究 等

※英語教育学を専門領域とする学生は、筑波大学・上智大学との連携プログラムである「英語教育学イニシアティブ・プログラム (TEFL-IP)」に参加することができます。

<https://www.tufs.ac.jp/education/pg/exchange/tefl-ip/>

## (2)国際社会コース

世界諸地域の社会、ならびに国際社会に関する専門的教育研究を推進し、コーディネータ、コンフリクトへの耐性を備えた人材を養成します。学べる分野は、次のとおりです。

開講される専門科目群：ヨーロッパ・アメリカ地域研究、アジア・アフリカ・オセアニア地域研究、現代世界論研究、国際関係研究 等

※歴史学、記憶研究およびその周辺領域を専門領域とする学生は、本学と中央ヨーロッパ大学(Central European University、ウィーン) が運営するダブル・ディグリープログラム「公共圏における歴史(HIPS)」に応募することができます、プログラムを修了すればこの 2 つの大学の修士号を取得できます。

<https://www.tufs.ac.jp/education/pg/hips/>

## (3)Peace and Conflict Studies コース(秋学期入学)

紛争を抱えた地域の諸大学とのネットワークを活用した平和構築・紛争予防教育研究を推進し、国際社会で活躍し、平和構築に寄与する国際的リーダーを養成します。教育は全て英語で行われます。

開講される専門科目群：PCS Research Methodology、Foundation for Peacebuilding、Applied Peacebuilding、Conflict and Social Change、International Relations and Cooperation etc.

## 国際日本専攻

国際日本専攻では、世界の諸言語の中での日本語・日本語教育、世界の中の日本文化と日本社会を比較の視座をもって研究し、日本についての客観的な視座をもつ人材を養成します。

### (1)国際日本コース

本コースでは、世界の諸言語の中での日本語・日本語教育、世界の中の日本文化と日本社会を比較の視座をもって研究し、日本についての客観的な視座をもつ人材を養成します。本コースには、4つの柱があります。

- ・日本語学分野：専門科目「日本語学研究」、「対照日本語研究」を通じ、現代日本語、日本語史、方言、対照日本語研究などを学びます。
- ・日本語教育学分野：専門科目「日本語教育学研究」、「日本語教育実践研究」により、日本語教育の理論と実践を学びます。
- ・日本語文学・文化研究分野：専門科目「日本語文学・文化研究」、「日本比較文学・文化研究」を通じ、古典文学、現代文学、文化研究などを学びます。
- ・日本社会研究分野：専門科目「日本社会研究」、「国際文化交流研究」を通じ、日本の伝統社会、現代社会、日本の歴史などを学びます。

### (2)日本語教育リカレントコース(秋学期入学)

現職の日本語教育者を対象とした、1年で修了できるコースで、入学時期は秋学期です。

## ■専攻・コースを超えたキャリア・プログラム

大学院は専門的な研究の場であると同時に、修了後の皆さんを社会へとつないでいく場でもあります。専門分野での学術的な研鑽を活かすため、次のステップを意識した準備をすすめてみましょう。そのため、博士前期課程には、修了後のキャリア形成につながる複数のプログラムが用意されています。いずれの専攻・コースに属していても履修することができます。

- ・多文化コーディネーター養成プログラム

- ・CEFR に準拠した新しい外国語教育プログラム
- ・世界史教育プログラム
- ・国際開発プログラム

## 2. 大学院総合国際学研究所博士前期課程【特別選抜（推薦入試）】募集人員

専攻	入学定員	コース	募集人員*
世界言語社会専攻	102 名	言語文化コース	50 名
		国際社会コース	40 名
		Peace and Conflict Studies コース**	12 名
国際日本専攻	46 名	国際日本コース	40 名
		日本語教育リカレントコース***	6 名

\* : 募集人員は、「特別選抜(推薦)」「秋季募集」「冬季募集」の合計です。

\*\* : Peace and Conflict Studies コースは冬季募集のみ(12 名)で、秋季募集は実施しません。

\*\*\* : 日本語教育リカレントコースは秋募集のみ(6 名)です。

## 3. 出願資格【特別選抜（推薦入試）】

基礎資格(1)～(4)のいずれかに該当し、かつ、出願要件(i)～(iv)のすべてを満たす者

### 【基礎資格】

- (1) 大学を卒業した者及び 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者(注 1)
- (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者(注 2)
- (3) 外国の大学及び、その他の外国の学校において(注 3)、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位又はそれに相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者(注 2)
- (4) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)を修了した者及び、2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

### 【出願要件】

- (i) 日本の大学(注 1)又は外国の大学を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までの間に卒業する者
- (ii) 学業・人物ともに優れ、志望する専攻・コースに関連する分野における研究に強い意欲を有する者
- (iii) 特別選抜(推薦入試)に合格した場合には、**本学に入学することを確約できる者**
- (iv) 所属大学の指導教員等が責任をもって推薦できる者

### 【補足説明】

- ・基礎資格(1)～(4)に該当する者は、学士の学位又はそれに相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者に限ります。
- ・基礎資格(2)について、外国において学校教育における 16 年未満の課程(基礎資格(3)の課程を除く)を修了した後、16 年を満たす課程に進んだ場合、その課程を修了し、学士の学位又はそれに相当する学位が授与される、もしくは授与される見込みでなければなりません。  
例) 中国の大学の本科を卒業した者は、学士の学位も取得することが必要であり、取得していない場合は出願資格を満たしません。また、専科を卒業した者は、その後本科に編入するなどし、2027 年

- 3月31日までに本科を卒業し、学士の学位が授与される場合に限り、出願資格を満たします。
- ・基礎資格(2)、(3)において、資格に到達する年数については、教育を受けた年数ではなく、初等・中等・高等教育の「各教育課程の修業年限」を参考にして判断します。
  - ・基礎資格(4)「文部科学大臣指定外国大学日本校」は、以下の URL を参照してください。  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shitu/08052204/1417852.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shitu/08052204/1417852.htm) (文部科学省)

- (注1) 基礎資格(1)に定める「大学」及び出願要件(i)に定める「日本の大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことです。外国の大学出身者については、基礎資格(2)、(3)により、出願資格を判断することになります。
- (注2) 基礎資格(2)、(3)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該科目を修了した場合も含まれます。
- (注3) その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限りません。

## 4. 出願期間

2026年(令和8年)6月8日(月)から6月11日(木)16:00まで

出願にあたっては、以下のすべての手続きを期間内に完了させる必要があります。

- (1) **Web 出願専用サイトでの出願情報の登録**
- (2) **入学検定料の支払い**
- (3) **推薦者による推薦書の提出**

出願手続きの方法は、11ページ以降の「Web 出願の流れ」に従って Web 出願専用サイトから原則出願者本人が行ってください(後日掲載します)。

## 5. 入学検定料

30,000円(別途手数料)

- (注1) 入学検定料の支払いについては、11ページ以降を参照してください(後日掲載します)。
- (注2) 入学検定料の支払いには別途手数料がかかります。支払い方法によって金額が異なるので注意してください。
- (注3) 次の要件に該当する受験生は、検定料の支払いは不要です。
- ・本学学部を2026年9月または2027年3月に卒業見込みで出願する者
  - ・2026年6月11日時点で日本政府〔文部科学省〕国費外国人留学生である者

## 6. 提出書類

【すべての書類に共通した留意事項】

表に記載された書類を、**PDF形式に変換のうえ、Web 出願専用サイトから提出**してください。PDF形式に変換する際は、PC・スマートフォン等の内蔵カメラで撮影した画像ファイルではなく、**原本をスキャナー等により読み取り、PDF形式に変換したデータをアップロード**してください。

★が付いた書類は、本学が指定した様式で提出する必要がありますので、次のページからダウンロードしてください。なお、提出する際のファイル名は「書類名」欄に記載されたとおりとしてください。

・指定様式ダウンロードページ

[https://www.tufts.ac.jp/admission/pg/masters\\_course\\_recommendation.html](https://www.tufts.ac.jp/admission/pg/masters_course_recommendation.html)

【各種証明書以外の提出物】

	書類名	詳細
<input type="checkbox"/>	<p>★入学志願票</p> <p>ファイル名 氏名_入学志願票</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定様式に Microsoft Excel 等で必要事項を入力して提出してください。</li> <li>・様式の行幅・列幅、項目名、説明文の変更および欄の追加・削除・結合は行わないでください。</li> <li>・志望する専攻・コースは一つ選択してください。複数の専攻・コースを併願することはできません。</li> <li>・日本国外在住の志願者は、「連絡先」欄に日本在住の代理人の氏名および連絡先を記入してください。</li> <li>・写真は、縦 4cm×横 3cm、上半身、正面、無帽で、出願日前 3 か月以内に撮影したものを使用し、写真データを指定様式の所定欄に貼り付けてください。</li> <li>・写真は本人確認に使用するため、加工したものは使用できません。</li> <li>・メールアドレスは、ドメイン「qq.com」「163.com」以外のものを使用してください。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	<p>検定料免除証明書</p> <p>ファイル名 氏名_検定料免除証明書</p>	<p>次に該当する方は、入学検定料の支払いが免除されます。該当する場合は、代わりに次の書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2026年6月11日時点で、日本政府（文部科学省）国費外国人留学生である方 ⇒国費外国人留学生証明書（所属している教育機関が発行したもの）</li> <li>・本学学部を2026年9月または2027年3月に卒業見込みで出願する方 ⇒卒業見込み証明書</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	<p>研究計画書</p> <p>ファイル名 氏名_研究計画書</p>	<p>次の体裁・内容の研究計画書を、作成し提出してください。</p> <p>体 裁：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A4サイズで作成し、志願専攻・コース名・研究テーマ及び氏名を記入した表紙を付けてください。</li> <li>・文字数は日本語で4,000字程度（英語の場合は、A4用紙5枚程度）としてください。</li> <li>・表紙を含めてページ番号を振ってください。</li> </ul> <p>内 容：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・志望動機・研究テーマを簡潔に明示した上で、研究の対象、研究方法、準備・進捗状況、博士前期課程での研究展開の見通し等について、具体的に述べてください。</li> <li>・先行研究・基本文献についても言及してください。</li> <li>・文中に日本語・英語以外の言語で書かれた文言を引用する場合は、和訳を付けてください。</li> </ul>

□	言語検定試験証明書 (コピー可)  <b>ファイル名</b> <b>氏名_言語検定試験</b> <b>証明書</b>	以下の①②のうち、 <b>1つ以上</b> を提出してください。提出の際は、証明書の原本をスキャナーなどによりスキャンしたものを提出してください。2 つ以上の証明書を提出する場合は、1 つの PDF ファイルにまとめて提出してください。  ① 研究計画書の内容に沿った言語の検定試験証明書 ② 英語の資格・検定試験のスコア(TOEIC, TOEFL, IELTS など)
---	---------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※改名等により志願票と証明書で氏名の記載が異なる場合は、「その他」の書類提出フォームから「住民票の写し (PDF) 」などを提出してください。

**【志願者の学歴・学位・成績を証明する書類 (各種証明書)】**

卒業証明書等の出願書類の一部については、**入学手続き時に原本の提出が必要**となるため、必ず入学手続き時まで手元に保管してください。なお、証明書については、本学が認証機関のウェブサイト等により、提出書類の真正性を確認することがあります。

<中国大陸以外の大学等の卒業生 (見込者を含む) >

	書類名	詳細
□	成績証明書 <b>ファイル名</b> <b>氏名_成績証明書</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学(学部レベル)1年次から最新の成績が記載されているものを提出してください。</li> <li>編入学やダブルディグリー等で複数の高等教育機関に在籍していた、又はしている者は、正規生として在籍した高等教育機関<u>全ての成績証明書</u>を提出してください。</li> </ul>
□	卒業証明書 <b>ファイル名</b> <b>氏名_卒業証明書</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出願資格の確認に使用するので、志願票の「出願資格」の記載と合致する高等教育機関(学部レベル)のものを、提出してください。</li> <li>卒業見込証明書の提出は必要ありません。</li> <li><b>※既卒者、卒業見込者ともに、入学手続き時に卒業証明書の原本の提出が必要となります。</b></li> </ul>
□	学位取得証明書 <b>ファイル名</b> <b>氏名_学位取得証明書</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既卒者の方で、<b>卒業証明書に取得学位の記載がない場合のみ</b>提出してください。</li> <li>出身大学が発行した「学士」レベルのものを提出してください。</li> <li><b>※既卒者、卒業見込者ともに、入学手続き時に卒業証明書の原本の提出が必要となります。</b></li> </ul>

<中国大陸 (香港、マカオ、台湾を除く) の大学の卒業生 (見込者を含む) >

	書類名	詳細
□	成績証明書 <b>ファイル名</b> <b>氏名_成績証明書</b>	①～③のいずれかに該当するものを提出してください。 ①出身大学が発行したものの写し (PDF) <ul style="list-style-type: none"> <li>高等教育在籍時<u>全ての成績証明書</u>を提出してください。</li> <li>編入学やダブルディグリー等で複数の大学に在籍していた、又はしている者は、正規生として在籍した大学(専科も含む)<u>全ての成績証明書</u>を提出してください。</li> </ul> ②中国高等教育学生信息网 (CHSI) 又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」の写し (PDF) ③中国高等教育学生信息网 (CHSI) が発行する「Online Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」をオンラインで取得し、PDF 印刷したもの

□	<b>卒業証明書</b>  <b>ファイル名</b> <b>氏名_卒業証</b> <b>明書</b>	①～③のいずれかに該当するものを提出してください。 ①出身大学が発行したものの写し（PDF） ②中国高等教育学生信息网（CHSI）又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」の写し（PDF） ③中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」をオンラインで取得し、PDF 印刷したもの <b>※既卒者、卒業見込者ともに、入学手続き時に卒業証明書の原本の提出が必要となります。</b>
□	<b>学位取得証明書</b>  <b>ファイル名</b> <b>氏名_学位取</b> <b>得証明書</b>	①～③のいずれかに該当するものを提出してください。 ①出身大学が発行した「学士」レベルのものの写し（PDF） ②中国高等教育学生信息网（CHSI）又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Degree Certificate」の写し（PDF） ③中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」をオンラインで取得し、PDF 印刷したもの <b>※既卒者、卒業見込者ともに、入学手続き時に卒業証明書の原本の提出が必要となります。</b>

(注意事項)

- 1) 出身大学より発行されたもの、又は出身大学や大使館・公証所等の公的機関で原本証明もしくは認証されたものを提出してください。
- 2) 各種証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。

**【Web 出願専用サイトとは別に提出が必要な書類】**

	書類名	詳細
□	<b>★推薦書</b> <b>ファイル名</b> <b>志願者氏名_</b> <b>推薦書</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所属大学の指導教員等の推薦者本人から、日本語または英語で作成した<b>自筆署名入りの推薦書</b>を PDF に変換して、以下の提出フォームから提出するよう依頼してください。 提出フォーム： <a href="https://business.form-mailer.jp/fms/a8309ee1329399">https://business.form-mailer.jp/fms/a8309ee1329399</a></li> <li>・志願者は Web 出願専用サイトで、推薦者の「氏名」「所属・職責」「メールアドレス」を登録してください。</li> <li>・出願する専攻によって、推薦書の所見に次の内容を必ず含めるよう推薦者にお伝えください。 【世界言語社会専攻】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究計画書の内容に沿った言語の運用能力に関する所見</li> </ul> 【国際日本専攻】 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 志願者専攻分野に関する学部在籍時の学修状況に関する所見</li> <li>2. 志願者の大学院における専門分野における学修の適性に関する所見</li> <li>3. 志願者が日本語母語話者でない場合、日本語運用能力に関する所見</li> </ol> </li> <li>・推薦書の様式は次の URL からダウンロードしてください。 <a href="https://www.tufs.ac.jp/admission/pg/masters_course_recommendation.html">https://www.tufs.ac.jp/admission/pg/masters_course_recommendation.html</a></li> </ul>

**7. 外国人留学生の受験者について**

外国人留学生であっても、日本人受験者やその他の受験者と同じ出題内容・解答方法により選抜を行います。

## 8. 国費外国人留学生の検定料・入学料について

国費外国人留学生の検定料・入学料については、以下のとおり扱います。

### 【検定料】

出願最終日の時点で、国費外国人留学生である者の検定料は不徴収とします。

### 【入学料】

入学月の初日の時点において、国費外国人留学生であることが確実な者の入学料は不徴収とします。

なお、該当する者は、以下を必ず確認してください。

- 1) 該当するかは、提出書類である国費外国人留学生証明書の項目「支給期間」を確認してください。
- 2) 入学手続の際は、合格通知書に同封される入学手続書類に記載のとおり対応してください。

## 9. 社会人の授業及び研究指導について

本課程では、研究・教育水準の確保を図りつつ、社会人の大学院教育を積極的に進めるために、大学院設置基準第 14 条の特例を適用して、有職者(入学予定時において、2 年以上職を有する者)の便宜を図る次の方法があります。

- (1) 第 1 年次は、通常の形態による授業及び研究指導を受け、第 2 年次は職場に勤務しながら、研究指導を受けることができる。
- (2) 特例の適用を受けようとする者は、原則として、課程修了に必要な 30 単位のうち、第 2 年次で履修する専門特殊研究の 4 単位を除いた 26 単位を、第 1 年次の通常の授業時間帯における履修によって修得するものとする。
- (3) 第 2 年次は、この特例により特定の時間または時期において研究指導を受けることができるものとする。

本特例の適用を希望する者は、「社会人の授業及び研究指導の特例申請書(大学院設置基準第 14 条の特例適用希望申請書)」(本学ウェブサイトより所定用紙をダウンロード)を出願時に提出してください。

## 10. 障害等のある志願者の事前相談

本学に入学を希望する者で、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本学入試課に相談してください。

なお、相談の受付期日後に受験上及び修学上の特別な配慮が必要となったものは、電話等で相談してください。(目次下の「問い合わせ先」参照)

- (1) 受付期日 2026 年 5 月 29 日(金)まで
- (2) 相談方法 以下の必要事項を記入し(様式は任意)、添付書類とともに(簡易)書留またはレターパックライトにより郵送または窓口へ持参してください。必要な場合は、本学において志願者または関係者等と面談を行います。

[記入事項] ①志願者氏名、年齢、性別 ②連絡先(住所、電話番号、E-mail) ③出身大学、卒業(見込み)年月 ④志願専攻名、コース名、受験科目 ⑤障害等の種類、程度 ⑥受験上希望する措置 ⑦修学上希望する措置

[添付書類] 医師の診断書・障害者手帳(写) 等  
レターパックライト (本学から通知を送付する際に使用する。)

## 11. 個人情報の利用について

出願にあたり提供された氏名、住所、電話番号及び入学者選抜の成績等の個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人東京外国語大学個人情報保護規定」に基

づいて、次のとおり取り扱います。

- (1) 出願時に提供された個人情報、入学者選抜、合格者発表及び入学手続業務に利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、個人が特定されない形で、今後の大学教育及び入学者選抜の改善のための検討資料として用いることがあります。
- (3) 入学者の個人情報は、教務関係（学籍簿の作成等）、学生支援関係、授業料徴収に関する業務に利用します。
- (4) 上記各種業務での個人情報の利用に当たって、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、一部の業務を外部の事業者（以下、「受託業者」）に委託することがあります。その場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、本学が保有する志願者の個人情報の全部又は一部を提供することがあります。

## 12. 入学者選抜方法

### (1) 選抜期日

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 第1次選考（書類選考） | 2026年7月上旬     |
| 第2次選考（口述試験） | 2026年7月11日(土) |

### (2) 合格者発表

第1次選考合格者発表 2026年7月6日(月) 午前10時00分

合格者には、メールで通知をします。その際に口述試験時間割表についても通知するので確認してください。また、本学 Web サイトにおいても合格者の受験番号を掲載します。

なお、合否結果に関する問い合わせには、一切応じません。

最終合格者発表 2026年7月22日(水) 午前10時00分

本学 Web サイトで、合格者の受験番号を掲載します。合格発表後、合格者は出願サイトから入学手続きが可能となります。また、合格通知書も出願サイトから出力することができます。

なお、合否結果に関する問い合わせには、一切応じません。

### (3) 選抜方法

入学者の選抜は、成績証明書、推薦書、研究計画書等の出願書類及び口述試験を総合して行います。

#### 第1次選考（書類選考）

成績証明書、推薦書、研究計画書等の出願書類にもとづく書類選考

#### 第2次選考（口述試験）

第1次選考合格者に対して第2次選考(口述試験)を対面形式で行います。試験時刻等の詳細は、第1次選考合格者発表時に連絡します。第2次選考(口述試験)当日は、必ず受験票を持参してください。

なお、日本国外在住に限り、インターネットを活用したビデオ通話システム（Zoom）による口述試験を認めることがあるので、希望する者は、志願票の該当箇所に必ずチェックを入れて出願してください。

## 13. 入学手続等

### (1) 入学手続期間 2027年1月13日(水)まで

この期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

### (2) 入学料の納付額 282,000円

2027年4月1日以降に日本政府〔文部科学省〕国費外国人留学生である者は、入学料の納付は不要です。

但し、出願時は日本政府〔文部科学省〕国費外国人留学生であったが、2027年4月1日以降の延長が認められなかった者は、入学料の納付が必要となるので注意してください。

なお、入学手続を完了した者については、振り込まれた入学料は原則返金しません。

### (3) その他

- ・入学手続に必要な提出書類及び提出方法については、合格者にあらためて連絡します。
- ・卒業見込みで受験し合格した者が、在籍する大学を卒業できなかった場合、入学手続を完了していたとしても、大学院への入学は認められないため、注意してください。
- ・授業料は、前半期分 267,900 円を 5 月中に、後半期分 267,900 円を 10 月中に徴収します。
- ・入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料を適用します。
- ・入学時には、上記授業料のほか、学生教育研究災害傷害保険料等の諸経費が必要となります。
- ・官公庁・会社・学校等に在職のまま入学する者は、所属長の発行する入学承諾書(様式任意)を入学手続き時に提出してください。
- ・日本国外在住の合格者のうち、「留学」の査証(ビザ)を取得する者は、早めに留学生課留学生教育係まで問い合わせてください。(Tel: 042-330-5184 E-mail: [ryugakusei-kyouiku@tufs.ac.jp](mailto:ryugakusei-kyouiku@tufs.ac.jp))

## 14. 注意事項

- (1) 提出書類に偽りの記載又は隠した事実があったときは、入学後といえども入学を取り消すことがあります。
- (2) 入学手続を完了した者が真にやむを得ない理由\*により入学を辞退する場合は、2027年3月31日(水)までに、入学辞退届(本学所定様式)を本学入試課に提出する必要があります。入学辞退届を提出しない場合には、4月以降学籍が作成され、授業料納付の義務が発生するなどの問題が生じるので早めに届け出てください。  
\*推薦入試は、本学への入学を前提として出願いただく制度であるため、他大学への合格または進学は「やむを得ない事由」には該当しません。
- (3) 検定料を入金したが出願をしなかった者は、すぐに入試課へ連絡してください。その際、収納を証明する書類(原本)をなくさないよう注意してください。申請が遅い場合や、収納を証明する書類の原本を紛失した場合、返金処理ができない場合があります。
- (4) 2027年度入学者選抜については、下記により「秋季募集」及び「冬季募集」を行う予定です。  
〔秋季募集〕 募集要項の公表・配付開始： 2026年7月中旬  
本学 Web サイトや、募集要項で入試日程等を確認してください。  
  
〔冬季募集〕 募集要項の公表・配付開始： 2026年11月下旬  
本学 Web サイトや、募集要項で入試日程等を確認してください。

試験日程が決まり次第、以下の URL を更新するので、随時確認してください。

[https://www.tufs.ac.jp/admission/pg/exam\\_schedule\\_pg.html](https://www.tufs.ac.jp/admission/pg/exam_schedule_pg.html)

- (4) 本学では、関係法令等に基づき、大量破壊兵器の開発・製造等に転用されることを未然に防止する観点から、貨物の輸出、技術の提供等について、厳格な審査を実施しています。学生の受入れについても、法令等の規制対象となる場合には、教育・研究活動に制限を受ける場合があります。なお、入学時には、適切な輸出管理を行うことについて誓約書を提出していただきます。